

福生三中だより

令和 8 年 9 月 30 日発行 No.5

福生市立福生第三中学校

学校教育目標

- 1 よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒
- 2 ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒
- 3 責任を果たし、みんなのために働く生徒
- 4 美しいものを求め、豊かな心をもつ生徒

校訓 礼 節

「誰もが安心して学べる学校を目指して」

校長 増木 一仁

8 月 27 日に始まった 2 学期も、早いもので 1 か月が過ぎようとしています。3 年生は修学旅行を終え、シルバーウィークや中間考査を経て、いよいよ合唱コンクールをはじめとする本格的な学校行事の季節を迎えます。

2 学期は、合唱コンクールや修学旅行、東京課題研究など、多くの行事や学習活動が行われる最も長い学期です。仲間と協力しながら一つの目標に向かって取り組む経験は、学級や学校の絆を深めるだけでなく、生徒一人一人の成長につながる貴重な機会となります。

本校は、令和 8・9 年度東京都人権尊重教育推進校の指定を受け、人権尊重の精神を基盤とした教育活動の充実に取り組んでいます。研究主題は、「自他を尊重し、みんなが成長できる集団の育成」です。この主題のもと、生徒一人一人が互いを認め合い、自分らしく安心して学ぶことのできる学校づくりを進めています。

人権の尊重とは、特別なことではありません。一人一人がかけがえのない存在であることを認め、自分も他の人も大切にすることから始まります。学校生活では、さまざまな考え方や価値観に触れる機会があります。時には意見の違いに戸惑うこともありますが、その違いを否定するのではなく、多様な価値観として受け止め、互いに理解しようとする姿勢こそが、人権尊重の第一歩です。

本校では、授業や道徳科、総合的な学習の時間、生徒会活動や学級活動など、教育活動全体を通して、自他を尊重する態度や多様な人々と協働する力を育てています。また、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に努め、誰もが安心して学び、生活できる環境づくりを推進しています。

私は生徒たちに、「自分も大切に、そして他の人も大切にしてほしい」と伝えています。自分を大切にすることは、自分の良さや可能性を信じて挑戦することです。そして同時に、周囲の人の良さや可能性を認め、応援することでもあります。一人一人のそうした心掛けが、誰もが安心して挑戦できる学校、そして「みんなが成長できる学校」をつくる原動力になると考えています。

保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今後も東京都人権尊重教育推進校としての取組を着実に進め、生徒一人一人が自分らしく学び、成長できる学校づくりに努めてまいります。

実り多い 2 学期となるよう、教職員一同力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

(裏面割愛)